

大島九州男先生 1/31 ZOOM 会議

参加者：大島九州男先生

中里みきさん

長谷川一恵さん

川嶋さん（東京）

諸隈さん（熊本）

y u i（福島）

<今後の候補者発表について>

比例は後回し、選挙区を優先する。

<選挙対策>

・九州男さんの独自のチラシを配布すべきかなど東北として出来ることは何か？

→今後の地方選挙も含め、れいわの支持を掘り起こしていく活動が重要。福島の復興推進会議に携わっていた九州男さんのことを広く知ってもらうなど。

・東北ではチラシ配布しないとしても、チラシやカードのデザイン物作成や動画展開は可能か？

→九州男さん自身が基本的にボランティアに乗っかっていくスタンスなので、可能。

・「麻生太郎と戦う男」というキャッチフレーズは参議院選挙でも有効か、また九州男さんが使っていきたいかどうか？

→衆議院選挙が終わり、次は麻生と戦うわけではないので、新たなキャッチコピーがあれば。

<東北から党への要望を九州男さんを通して伝えてもらえるか>

・高校就学支援金の拡充を再度党に伝えてもらえるか？

→九州男さんが与党の時に、高校就学支援制度の実施に力を尽くして下さったことに、子育てする一保護者の観点から先ずお礼を述べた。ただ、現在の高等学校等就学支援金については、公立学校では年収910万円までは一律11万8800円の支援がなされて比較的問題は小さいが、私立学校の場合は年収590万円以上の世帯は引き上げがなく、中所得者層への支援が手薄になっており、家族構成により若干の変動はあるが、子供6人を育てる親として、現状の制度があることで昔のように育英会に借金をする必要は無くなり有難くはあるが、子供が多ければ多いほど負担増であることを伝えた。

・東北の勉強会に、九州男さんはもちろん、お知り合いの有識者に呼びかけしてもらうことは可能か？

→勝手連で話をまとめて、ぜひお声かけくださいとのこと。

<その他>

・アニマルウェルフェアについて、海外には法律があるが、日本では未だ改善の兆しが無い。家畜に関しては、食されるまで満足に生活させることも大切との意見あり。

・愛知県の豊橋市（すがや竜さん）では、4,38%1万票以上得票があった。

・今後、千葉・山梨・神奈川の方々とも繋がっていく予定。（by九州男さん）

・チーム世田谷は現在メンバーが30名ほどで、実働ボラが1/3～1/4という状態。（by川嶋さん）

・次回の会議予定は1/31夜の時点では確定していません。

以上。